

町民と議会の意見交換会（平成 26 年 11 月 6 日中央公民館）

【開会時間 午後 7 時】

司会 （あいさつ） 議会の意見交換も 3 回目になりました。この会を通じて皆様の意見を拝聴し、我が町の為に議会機能にさらなる向上に努めていきたい。

議長 （あいさつ） 意見交換会には大きな目的が 2 つある。議会が皆さんにとって、どのように活動しているのか非常にわかりづらいというのは今に始まったことではない。実際に委員会がどのような動きをして行政とすり合わせを行いながらすべてのことを議決していくかを少しでも理解してもらいたいの大きな一つの柱。皆さんからの意見を聞きながら現在やっている議会、執行部が十分に皆さんの意見を予算の中に反映できているのか。この辺りを十分に検証したい。27 年度の予算についても、意見交換会で出たことが執行部に対し議会の方から予算編成にあたってどのように施策として盛り込めるのかが非常に重要と思っている。誕生して 10 年経つが、どうあるべきか意見をたくさん伺いたい。

司会 議員の自己紹介をします。

（各議員自己紹介）

司会 河田議会運営副委員長から今日の日程の説明をします。

河田副委員長 （資料を基に説明）

司会 議会報告に入ります。総務産業常任委員会報告。

入江委員長 水明荘の運営状況について。（資料を基に説明）宿泊が延びない状況で苦戦している。31 年度まで償還を計画している。今まで積み上げてきた財源も平成 23 年度からなくなり、一般会計から持ち出しするようになっていく。9 月定例会において代表監査からも、今のままでは駄目だということで、議会でもたくさん討論をしている。31 年の償還が終わった時点で大規模改修が必要。空調機器等の大きな費用が想定されることを含め考えるべき。町長は東郷エリアのランドマークとして残していきたいと示しておられる。昨日も町営のあり方について羽合エリアからも考え方はどうなのかということもあった。行政と一緒にやって取り組んでいきたい。

国道 179 号線安全対策検討状況（資料を基に説明）朝、夕に慢性的な渋滞が発生する。それを受け県土整備局が、はわい温泉エリアまで混雑度を調べている。設計したこの道路はこれぐらいの台数と設計したものよりも、はるかに車の量が多い状況。一つの方法としては、福産から 9 号線バイパスからまで延伸をはかってそれを緩和する。迂回の部分として田後の長江に入る道の方からバイパスをしたりし緩和するなど、いろんな方法を考え

ておられる。県からしっかり情報を入手しながら皆さんに報告できるようにしていきたい。

次に東郷池周辺整備状況。(資料を基に説明) 東郷川、埴見川それぞれ流入しているので、樋門の整備等いろんな検討がなされると聞いている。5 ページ、道路を嵩上げすることによって浸水を防ぐ工事をしている。門田地区においては今年度で工事完了予定。上浅津、長和田、南谷地区においては順次工事を発注していくと聞いている。これに伴い東郷湖の歩道整備、ウォーキングコースの一環で宮内までの歩道の整備が進められている。一つ問題なのは、あおぞら福社会の部分の用地売買が難しい状況。最悪、用地買収ができなかった場合は違った方法で、歩道整備したなかで周囲 12 キロの歩道整備をしたい旨。28 年度をもって完了予定。出雲山、トイレの整備等も町の方も一緒にリークしながら整備をしていきたい。どの施策においても県土整備局、国交省から情報を入手しながら検討し随時報告していきたい。

司会

教育民生常任委員会報告。

浦木委員長

公民館体制、館長主事が中心になってやっていた。泊、羽合、東郷の公民館の不公平感が出てきたと同時に本来の公民館のあり方をきちんとしないといけない。今年の 4 月より新しい 3 館体制に移行した。各地区より問題点が指摘されていた。意見があれば教育委員会、議会にお願いします。

次の新中学校建設について、建設についてはいろんな意見があった。場所は長江地区に決定。用地交渉も地元の地権者の協力によってスムーズに行っていると報告を受けた。(資料を基に説明) P T A の代表の方と意見交換会をした。①駐車場が 150 台位では少ないのでは。②歩道の整備をきちんとしてほしい。という意見が出た。P T A の意見を理解しながら行政に話をしていくよう進めてきた。

次に保育所、幼稚園の整備について。(資料を基に説明) 松崎幼稚園は、未満児受入れが出来なかったが、地元の要望もあり受け入れる予定の為の工事。工事で音がうるさい中で園児は生活をしている。騒音で園児たちに迷惑をかけるが、あと少しの間ご理解願います。11 月下旬から工事に入り 3 月上旬には完成予定。新年度にはきちんと受入れができるように。田後保育所は遊戯室が狭く生活発表会等がままならなかった。工事は 9 月下旬から始まり 12 月の下旬完成予定。その後に生活発表会をの予定をしている。とうごうこども園、旧花見小学校跡地に建設している。外装は終わり内装をしている。来年の 2 月には完成させたい。定員は 170 人の受け入れ。12 月中旬には一次締め切りはしたい。

次にオンデマンドバス。合併したときにコミュニティバスとして走ってい

たが、利用者が少なく廃止になった。コミュニティバスは廃止になったが必要性はある。現在、交通難民の方もおられると思う。そういう方の利便



性を考え、オンデマンドバスは必要なのでは。三重県玉城町にオンデマンドバスの視察に行った。オンデマンドバスは予約したら玄関近くまで来てくれる。どのような状況になるかわからないが、住民の皆さんの強い意見が必要だと思うし、我々もそれに応える必要もあるのかなと思う。

司会

広報常任委員会報告。

浜中委員長

議会だよりの編集、発行、各常任委員会の審議内容を町のHPを利用し、動画をインターネットで配信している。議会だよりの基本姿勢として、誰もが読みやすく、わかりやすい紙面に取り組んでいる。行政言葉は翻訳しながらやっている。2月、5月、8月、11月の年4回、定例会の様子を中心に紙面づくりをしている。(資料を基に説明) これからも町民インタビューを続けるので、議員から皆さんにお願いに行くことがあるが、そのときは快く引き受けてくださることをお願いします。

司会

行財政調査特別委員会報告。

河田委員長

行財政調査特別委員会は平成21年10月23日に設置、2年間を区切りにH25年～26年の2年間が現在の委員会となる。

財政の健全化について。(資料を基に説明) 次に補助金などの整理合理化について。(資料を基に説明) 湯梨浜町議会でも毎年 9 月定例議会中に「決算審査特別委員会」を設置し各事業内容等を重点的に審査する。H25 年度決算に関しても概ね適正な執行がされたものと認めたところです。

次に定員管理の適正化について。(資料を基に説明) 正職員の人数を減らすだけが、定員管理の適正化につながるとは思えない。冒頭にも述べたが、効率化やスリム化を求めるあまり住民サービスが不十分になってないか、行政施策遂行に歪が出ていないか、今後も細かく検証する必要がある。

新公会計制度に関する調査及び研究についての現況報告。平成 27 年 3 月まで固定資産台帳を整備し、これをもとに公共施設管理総合計画、インフラ長寿命化基本計画の基礎データの作成が進められている。これにより、遊休施設などの評価検討がなされ、今後の施設の維持管理または処分等の検討材料になると考える。

議員各自の調査研究については、新公会計制度に関して当委員会を中心に全議員に呼びかけをし、監査委員を対象とした公会計制度の研修会へ参加を行ったり、資料に基づき研究を進めている。今後も、研修会や勉強会などに積極的に参加し議員各自のレベルアップを図る必要がある。

司会

議会改革基本問題調査特別委員会報告。

増井委員長

(資料を基に説明) この委員会は 2 年間で結論を出すようになっている。今回、当委員会として聞いていただきたいのは 2 つ。①議員報酬をどうするか。②タブレット端末について。最初にタブレット端末について。将来的にはパソコン、タブレットを使ってペーパーレスの時代がくるのでは。残念だが県内ではあまり進んでいない。日南町議会が導入したということで視察してきた。当委員会としては導入するのは早いのではということで、もう少し研究したいと思っている。

次に報酬の問題。(資料を基に説明) 議員定数を削減して今 12 名になった。これ以上削減すると会議も成り立たないところまできている。これ以上つくことはできない。議員報酬は、この金額で妥当なのか委員会で話している。住民の方の議会不信があったり、議員は何をしているのだろうかという思いもあり、どんどん削減してきた状態。(資料を基に説明) 次に皆さんに意見を聞きたいのは 7 ページに書いてある特別職報酬等審議会について。(資料を基に説明) 答申を照らし合わせ合併前の報酬にかえてはどうか。なぜ提案をするかという、若い人に議会にでてもらいたい。今、当町の議員は平均年齢が 61 歳。今の 208,000 円で果して、これで若い人の生活を支えることができるのか。これからの議員というのは勉強できる議会ではなくてはならない。それを支えようと思ったら、ある程度の収入を保証

しなくてはいけないという思いからです。

司会 以上で委員長の報告終わります。若干、質問意見等ありましたら。この後、湯梨浜町誕生 10 周年を迎えをテーマで意見交換をする予定にしている。あまりにも大きなテーマなので副題で新中学校建設に向けて、東郷池周辺整備、議員報酬、水明荘の運営についてを意見交換会をする予定にしている。それ以外の項目で聞いてみたいことがあれば。

住民 行財政調査委員会の新公会計制度とはどのような制度か。

河田副委員長 単式簿記の決算を複式簿記にかえていく流のようです。

住民 それはどこか取入れている自治体はありますか。

司会 議長が詳しいので議長をお願いします。

議長 今までの行政の会計は、大雑把に言えば収入が入ってくる、つまり借入金も収入になる。企業で言えば、それは借入金だから収入ではない。これは明治から続いてきた役所の会計スタイル。つまり収入があり、何に費用を使ったか、企業は建物を建てたり資産を購入すればバランスシートと言って費用と収益とは関係ないところに会計上ためていく。その部分をこれからやっていく。国の方針で 27 年度からスタートをする。それに併せ町がやっているのは、中学校はどれくらいの価値があるのか、町道の評価をどれくらいにすればいいのか等、全部洗い直しを町の方がかけている。そこでようやく初めて我が町の財産はどれくらいあるのか、ということを現在進行させていっている。ただ、問題になるのは今後そういう会計をやったところで、庁舎を売るとか町道を売るとか、企業会計では売ってしまえとかおこるが、公会計になったからと言って、そういうことができるかどうかということは別問題の話になってくる。

住民 収入、支出が基本でしょ。それに財産とかそのようなものをどのように評価するか、ということが加わるということですね。

議長 そうです。役所の会計というのは借金も収入にあがってくる。それはおかしい。言ってみればどんぶり勘定をずっとやってきた。これを、きちんと資産にあがるのか、借金なのか、売上なのか、費用なのか、これを明確にさせるということをやろうとしている。

司会 その他ありませんか。

住民 教育民生の関係、①新中学校の建設等の話は出たが、廃校になった跡地の利用も一緒に進められたらどうか。②デマンドバスについて、社協が似たようなことをやっているがそれと重複するのでは。

浦木委員長 ①統合後の問題について論議はまだやっていない。羽合については羽合西小、東小が統合した時、跡地問題は置いといて統合をやって、それから考える形でやっていった。現在、跡地問題については論議していない。

②デマンドバス、確かに社協が取り組んでいる。町がやるのか社協がやるのか事業自体どちらでもいいと思う。社協が事業主体になったら、今やっている循環バスをデマンドバスとのいい点を見つけながら、一体化させて取り組んだら一つの事業ができるのではないのかと思う。

住民 桜小学校が空き地になり何年も放置されていたこともあり、統合が決まれば当然廃校も出てくるので、それを並行して進めるくらいのスピード感を持たないとだめ。いつまでもそのままにしておくのは勿体ない。

浦木委員長 その分は、意見としてお聞きしておきます。

司会 また委員会の方で、この辺については執行部と意見を付け合せていく格好だろうと思う。他に。

住民 行財政の中に民間委託の推進と書いてあるが、保育所を民間委託するという方向性で今、進んでいるのか。議会だよりに、わかば保育所とあさひ保育所の園児の人数が少ないので社協立（長瀬保育所）みたいな感じで、わかばを統合施設みたいに考えておられると町長が言っておられた。わかば保育所は公立ではなくなり、社協立（長瀬保育所）になるのではというような雰囲気のことを書いてあった。他の町立の保育所も民間委託になる流れになっていくのではという感じで受け止めた。やっぱり給食センターも外注になってしまうのか。

浦木委員長 そういった問題については、議会として、どうするのかというところは煮詰まっていない状況。

河田委員長 まだ、はっきりとして表には出てきていません。

司会 教育民生常任委員会で、そういった話題もでていますが方向性は出ていない。

住民 保育所もだが、私自信としては給食センターを絶対に民間委託してほしくない。外注と園児の前で給食を作ることは違うし、食べることが基本なので、弁当を運んでくればいいのかという問題ではない。そこら辺を考えてほしい。

司会 委員会の方で議論を考えていく格好になると思う。その都度、皆さんにお知らせする。その他ありませんか。この後、幅広く意見を伺うようにしている。副題以外でもあったら意見をちょうだいしたい。合併10周年を迎えてというテーマで意見交換をこれからしていきたい。進行は、会見副議長。

副議長 みなさんからの意見をしっかりもらいたい。

住民 ①水明荘の件、太陽光、温泉熱発電で光熱費を節減するとか、電源があれば避難所にもなる。②料理はフナ、ドジョウ、スッポン、コイの川魚でお客さん呼び、インターネットで価格表示をしてはどうか。③土産、スキヤナー搭載3Dプリンタで土産品を作ってはどうか。池に船を何艘か置いて、お客さんと呼ぶのもいいのでは。トライアスロンではなく、新たな競

技をしてはどうか。④農業、IT化が進んでいる。一般温室ではなく、温度・湿度・肥料を自動にできるように企業はやろうとしている。そうすると収穫の桁が違う。湯梨浜には野菜や果物がたくさん余っているのではないか、それをなんとか売れないのか。

入江委員長 わかる範囲で答えます。まだまだ提言をいただいたものについては、検討しないといけないことが多々ある。

①再生エネルギー、特に東郷エリアについては、温泉水の利用、温泉熱を利用した部分は有効だと考えている。県も調査に1回入っているが、その後、止まっている状態。アンケートが行われたと聞いたが、その後の対応については議会には示されていない。それについては、調査をして検討する余地が十分にあるので、検討しフィードバックしたい。

住民 太陽光も送電線の関係もあるが、地産地消するのであればまだまだいけるのでは。



入江委員長 町全体でするのは難しい。一つのエリアとして考えていくという考え方はいいことだと思う、これは研究させてもらう。

②水明荘の問題、鯉料理については養生館でされている。こういう料理をどの旅館でも出してもらえるような、エリア全体で取り組む必要はある。スッポンは、旅館組合が温泉水で飼育している。温泉水で育てると成長が

早い。27年度からはスッポン料理が提供できれば、この辺を目玉にしながら一緒に考えていけたらと思う。

③土産物の件、おもしろい。研究していきたい。農業について困っているのは、担い手の部分。農業員委員会も独自に動いているが、この辺は一緒に動いて地域でやっていかないといけない。今後の大きなテーマとして考えていきたい。（●●さん：余った野菜はどうなのか。）それも研究させてください。

副議長 その他はありませんか。

住民 11月11日に東郷地域の敬老会に世話人として出た。門田は51人の対象者に対し、8人の出席者数だった。なんで少ないのか聞いてみたら、体育館にシートにベタで座り足が痛い、イスも少ない。これでは参加者は少ないので考えられるべき。今までもずっとこんな感じだったのか。

副議長 今までもそうだった。以前は1か所に東郷・泊・羽合の方を集めてしたこともあるが遠くて大変。行っても知らない人など、いろんな不評があり、今は各地区で3回に分けてやっている。

住民 地区でやっているのは今年で何回目ですか。

副議長 3回目です。会場は小学校の体育館でやっている。

住民 ずっと体育館で敷物をひいてやっていたんですね。会場の設営など大変だと思うが、その辺を考えてもらいたい。

浦木委員長 3地区に分けて開催するようになって3回目になる。1か所でしたら参加者が少なかった。地区ごとでしたほうが出やすいということで3地区になった。3地区とも体育館でやっている。参加者から出た問題点など行政の方には言っている。なるべく改善しようと行政の方も努力しているが、なかなか難しいところがある。

議長 その辺は議会も理解している。行政とすぐにでも協議し、来年にはどうするかということを協議していきたい。

副議長 他にありませんか。

住民 ①県道東郷羽合線の話。私はよくウォークに出ている。県道東郷羽合線整備に合わせて、沿道に桜の苗木を植える活動を議会としてやってほしい。もっと東郷池を売り出し、地域振興をはかるべきだと思っている。桜を植えることによって桜ウォークなど将来、今後10年位でできるのでは。今、Gゴルフを売り出し中だが、それに合わせてウォーキングも。交通量もそんなに多くないので、非常にいいと思っている。湯梨浜の地域振興に繋げていってほしい。

②合併10年、当初、まちづくり計画があったと思う。当初の計画と現況、進捗状況を総括して議会で問うて検証するように努めてもらいたい。

③議会が何をしているかわからない。

④議員報酬の件、区長さんが中心に集まっている場では意見はでない。それをやる前に有識者会議みたいなのを開き、議員さんを外しての第三者を中心にして検討されてはどうか。それを踏まえて条例改正するような流れを作らないといけないのでは。

入江委員長

①桜を植えて桜ウオーキング、商工会からも意見が出ている。そのような検討もしている。すべてが桜になるかは約束できないが、売り込みできるように実現していきたいと思っている。研究、検討させてください。

議長

合併10周年で合併協議会が計画されたことについて、それぞれの事業についての進捗はほとんど終わっている。全体としての総括等は確かに全体像としてはみてないと思う。早急に執行部と協議、検証しながら、足りなかった部分、今後の方向性を見直しなど含め、議会としても総括して皆さんの方に報告する機会を持ちたいと思う。

増井委員長

③議会だよりを発行したり、ケーブルテレビでの中継、HPで委員会の様子が見えるようにしたりしているつもりだが、まだまだ皆さんの近くまで議会が何をしているか、届いていないのが本当のところだと思う。それに関しては議会一同、今後も努力を重ねていかないとはいけない。

④報酬。有識者会議等で検討してはどうかという意見をいただいたので委員会の方で検討させてもらう。ただ、ある程度の副収入がないと出てこれない状況、若い人の意見が欲しいし、元気のある議会にしたい。そういう思いで皆さんに聞いてみました。検討させてください。

住民

①倉吉青谷線の件、舎人地区で家屋工事が中断しているところがある。その辺のことを少しは議会の人も考えられてはどうか。

②テレビで今滝のモミジの植栽をしたとあった。果樹園の廃園などがたくさんある。全くの野放し状態。対策があるのかないか。

③議員報酬の件、1～2万円あげたくらいで果して若い人が出てくるのか。

入江委員長

①倉吉青谷線の件、議会としても取り組んでいる。今、ネックになっているのは一部の買収というか止まっている部分、その部分の話がつけば問題なく拡幅も進むように認識している。町と一緒に、県も認識は持っているの。

②今滝モミジの植樹の件、梨園の廃園を今後どうするかは、農業問題で田んぼの話をしたが同じことだと思う。荒れてしまったら、なかなかできない。いろいろな取り組みを含め発展的に提案、提言していかないとはいけない。

増井委員長

③報酬の件、確かにそうだと思う。218,000円で国民年金を払って税金を払ってとなると大変厳しいと思う。専従で議員をやるということがなかなか

難しい。合併当初の報酬に戻すという方向にということの相談であった。私たちが報酬を上げたいから皆さんに投げかけたのではない、ということだけは理解してほしい。

住民 観光の面で、今滝、宣伝されているところよりも、もっと研究すればいいところがある。途中で風穴があり、昔話もある。そのような言い伝えなど目玉に盛り込んで土地柄を知ってもらい深く理解してもらえれば。

入江委員長 川（滝）床料理も含めて、観光ルートの中で提案して取り組んでいけたらと思う。

住民 10周年の総括ということで、旧東郷地区、舎人の変わらない所がいいところ。故郷の童謡の町、まさにそのままのイメージが残った町。実直さ、謙虚さ、うぶかしさが20世紀梨を生み出したと私は思っている。観光地化するのはあまり好きではない。そのままの良さを残しておけばいいのでは。歴史的にもたくさんの史跡もあり歴史的にもいい。東郷中学校、東郷保育所、子育ての拠点がなくなってしまう。文化会館の存在、林副知事が助役でおられた時に、同和教育人権センター化を文化会館にもってこられた。人権の拠点は文化会館だと。部落差別は現実存在している。たとえ子どもが少なくなっても、人権の発信地だということでセンター化をもってこられて、そこでいろんなことを発信されたという。この10年間でそれがどうなってしまったのか。県下で一番に同和保育が入ってきたのは東郷町。人権の町、湯梨浜というなら文化会館を大事にしていけないといけない。文化会館が置き去りにされているような気がする。

議長 非常に重たい提言だと思う。十分に執行部と一つ一つ解決していかないといけない。合併と言うのは10年かかって、皆さんもご存じのように、すべてがうまくいくもんじゃない、ということをも身を持って体験した。この先、10年を考えた時に、今言われたことを含めもう一度足元をみながらやるべき。行政と総括を含めやらせてもらいたい。

住民 今言われました、そのまま残しておきたい。だけど世の中は変わる。良いところをそのまま残していたら、湯梨浜は潰れてしまうと思う。だから、廃校になる中学校は採算が取れるような方針を考え、太陽光にしたり高齢者の介護施設とか、そういうところで採算がとれるようにしたら。桜小学校跡地、松崎・舎人地区の運動会しか使用していないので、太陽光などをすれば電源もあり最適な避難所にもなる。運動会は松崎、舎人、東郷、花見が一緒になってすればいいと思う。介護、重労働な仕事をロボットにやってもらったらどうだろうか。日経新聞にもメリットが出ていた。いいものは、どんどん入れていけばいい。

議長 幅広い提言だと受け止めている。一つ一つ精査をかけ検討していきたいと

思う。

住民

①社会教育の関係、10周年を迎え、各スポーツ大会が取組まれているが、前のような盛り上がりが少ないと耳にした。聞いてみると団体戦ばかり。合併前は、例えば卓球なら親子ダブルス等など、楽しいスポーツの時間が送れたと。合併後のスポーツ大会は昼までですべて行事が終わってしまう、そこが少し寂しいところなのでは。

②舎人会館を借りたが黒板はあったがペン等がない。備品等の拡充をしていただきたい。

浦木委員長

②舎人会館の備品について、教育民生の資料の4ページに補助対象になる事業、補助対象外になる事業が載っている。限度があるが補助対象経費の中に消耗品、備品も入っているので買われてもいいのでは。

①町主催のスポーツ大会等、教育委員会と精査しながら今後取り組んでいきたい。

副議長

時間が押してきました。あと、お一人受けつけます。

住民

10周年で気が付いたこと、ベテラン卓球大会のお弁当に10年目にしてようやく、お品書きがついた。些細なことかもしれないが、ベテラン卓球に参加されるのは女性の方が多い。県外の方から来られて、弁当の中味、どこの物を使っているのか知りたいと思う。敬老会で食べた弁当には、お品書きがなかった。地産地消とうたっているからには、地元の物を使った、県内産を使ったなど、もっと地元の人からアピールしてほしかった。

浦木委員長

お品書きなど、本来なら行政の方が率先して気が付いてすべき。今後、行政と話をしながら問題を煮詰めていきたい。

副議長

お手元に意見・提言の用紙を渡しています。是非、書いてもらい箱に入れてほしい。それを参考にし、今後いい町づくりに取り組みます。

司会

貴重な意見でした。本日お答えできなかったものについては後日、委員会、全員協議会等で検討し、議会だより等で報告をしていく予定としています。湯梨浜町の実施要綱におきましては、集落、団体からの開催申し込みがあれば議運で協議の上、開催できるものとしています。

副議長

ありがとうございました。東郷池というすばらしい風光明媚な宝物がある。住民みんなが、大事にして育てている素晴らしい町です。ますます、いい町にしていきたいので、皆さんの意見をよろしくお願いします。

【閉会時間 午後9時9分】